

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

	コード	名 称			コード	名 称	
事業名	611	資源ごみリサイクル促進事業		会計	01	一般会計	
基本施策	24	ごみを減らす生活を送る		款	04	衛生費	
				項	02	清掃費	
				目	01	清掃総務費	
担当部課名	生活環境部清掃事業課			細目	102	資源ごみリサイクル促進事業	
作成者氏名	福田 伸次	連絡先	20-1050	細々目	01	資源ごみリサイクル促進事業	

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)		
	大型生ごみ処理機設置によるごみの減量	排出される生ごみの減量と再利用を図る。		
本年度事業内容	上野支所管内の東小学校、府中小学校、神戸小学校及びハイツ芭蕉に設置されている大型生ごみ処理機の維持管理			
開始年度	平成 13 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等

投入資源

		H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員	正規職員 (人)	0.1	0.1	0.1
	人件費合計(A)	720	720	720
②支出内訳(千円)	事業費(B)	1,074	1,020	1,020
	消耗品費	223	315	315
	光熱水費	200	180	180
	委託料	525	525	525
	その他	126		
合計(A+B)		1,794	1,740	1,740
③財源内訳(千円)	特定財源			
	国県支出金			
	地方債			
	受益者負担			
	その他特財			
	一般財源	1,794	1,740	1,740
上記①～③に関する特記事項				

事業実績

活動指標	単位	実績値	目標値	
		H17	H18	H19
メンテナンスの回数等(4施設延べ)	回	12	12	12

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
大型生ごみ処理機を利用する人数	自治会は、住民人口を小学校は、児童数とする。	人	1,331 目標 ()	1,300	1,300
堆肥化により生成された量	堆肥として再利用された量とする。	kg	5,876 目標 ()	5,800	5,800

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

平成13年度にハイツ芭蕉と市立東小学校、府中小学校に、平成15年度に市立神戸小学校に大型生ごみ処理機を設置し、自治会やそれぞれの学校から発生する生ごみを大型生ごみ処理機で処理され、生成されたものを肥料として、花壇などに再利用されている。
--

評価	必要性	4	3の小学校で行われている大型生ごみ処理機による堆肥化については、環境面の学習として有効であると考えます。	総合評価
	有効性	3		A
	達成度	3		
	効率性	3		